

28年度 事業報告書

28年4月1日から29年3月31日まで

特定非営利活動法人シニア総合研究協会

1 事業の成果

杉並区立ゆうゆう荻窪東館の運営を杉並区から平成18年4月に受託し、11年が経過しました。協働事業の参加者数は、順調に増加し、6100名を超え、過去最高となりました。課題であった健康づくり分野においても、平成28年度に5サロンを開講しました。

また、日曜講座と銘打って、国際的な時事問題や国際交流をテーマに、新たな地域交流の場を広げる活動をスタートしました。世代間交流と合わせ国際交流を推進し、時代のニーズに応じて行きます。サロン活動は、館内だけに留まらず、積極的に外部団体の要請にも応じ、講師を派遣して参りました。

杉並区委託協働事業の「認知症予防教室」は過去10年間、毎年受託し、当館の中核事業となっています。平成28年度も13名の修了生を輩出しました。修了生はすでに地域での「読み聞かせ」活動をスタートしています。

「読み聞かせサロン」の活動では、毎月20施設で、メンバー44名が、年間延べ人数12,000名の児童と接しています。

「健全な収支」という観点から、新規サロンの開講、参加費の値上げ、消耗品の削減等を実施し、改善を図って来ました。新年度においても、引き続き、協働事業の増収と経費の見直しを図り、経営体力の増強を進めて参ります。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
地域社会参加に関する啓発を通じた 社会教育事業	地域社会への実質的新規参入者に対して「地域への軟着陸」の意義の理解を促進し、地域住民としての充実に向けて活動することへの動機付けをはかる。「読み聞かせ入門教室」は、確実に成果を積み上げてきている。	4～3月 各月1～3回	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	3人 〃	杉並区の退職者・転入者 195人	361
社会活動に関する 情報提供事業	地域への理解を深め、地域での仲間作りを成功させるための学習機会としてのさまざまな場、を開設・運営する。	4～3月 随時	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	3人	杉並区の退職者・転入者 242人	77
新しい役割・課題の発見と確定に伴う 研究・学習機会提供事業	自分自身の役割・課題を絞り込み、それぞれの目的に添った団体の結成を意図する人への支援を念頭に置きながら多彩なテーマのサロンを開設・設営する。2タイプあり、一つはNPOメンバー自身が講師やファシリテーターを担当するもの、もう一つは、専門講師を招聘して運営するものである。	4—3月 月30回前後	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	35人	杉並区の退職者・転入者 5,731人	4,565
社会参加に関する 普及啓発事業	積極的に社会参加しようとする人のための呼びかけを行うために、ホームページやチラシ配布・DM郵送など。	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	3人	上記事業参加者を含め、 約6,200人	1,172
行政の施設の運営管理受託事業	杉並区立敬老会館の管理運営(ゆうゆう荻窪東館)	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	5人	施設利用者 17,266	7,380